

## 環境調査結果のお知らせ

令和7年9月17日10時から浦ノ内湾の環境調査を実施しました。

### 概況

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で720 cells/mL確認されました。

シャットネラ属は、警戒基準値（100 cells/mL以上）を超えていますので、十分注意してください

すべての定点において表層から2m層水温が約30°C以上となっており、特に表層では31°Cを超えています。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度 (m)	水温 (°C)	塩分	溶存酸素 (mg/L)	シャットネラ 属	珪藻
A 鳴無 (2.8m) 【10:55】	0	31.6	30.6	7.7	0	-
	2	30.7	31.2	6.7	2	-
	5	29.6	31.5	0.2	500	-
	底層 8	29.1	31.7	0.0	320	-
B 中学校前 (2.9m) 【11:03】	0	31.3	29.6	8.7	0	35,600
	2	31.8	30.7	8.8	0	29,100
	5	29.6	31.3	3.4	720	3,550
	10	28.7	31.7	0.7	10	180
	底層 11	28.8	31.9	0.5	0	100
C 目ノクソ (3.1m) 【11:14】	0	31.7	29.8	8.8	0	-
	2	30.8	30.9	8.5	0	-
	5	29.2	31.3	3.3	55	-
	10	28.3	31.7	3.4	0	-
	底層 14.5	28.0	31.8	2.1	0	-
D 光松 (3.4m) 【11:38】	0	31.6	29.9	8.6	0	23,300
	2	31.1	30.8	8.2	0	23,900
	5	29.0	31.3	4.4	0	3,800
	10	28.4	31.7	5.0	0	60
	底層 16	28.0	31.8	3.7	0	20
E 福良 (2.5m) 【11:26】	0	31.4	29.9	10.3	0	-
	2	30.2	31.0	7.0	0	-
	5	29.1	31.4	2.3	0	-
	底層 10	28.4	31.7	2.4	0	-
F 大鹿 (2.7m) 【11:45】	0	31.2	30.2	8.4	0	-
	2	30.3	30.9	7.5	0	-
	5	29.0	31.3	4.3	0	-
	10	28.5	31.7	5.2	0	-
	底層 16	28.1	31.8	4.4	0	-

参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準（※1）	警戒基準（※2）	主な赤潮発生時期 ※3
				浦ノ内湾
シャットネラ属	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	6～8月

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度

※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死並びに二枚貝の毒化が想定される密度

※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。



- A: 鳴無
- B: 中学校前
- C: 目ノクソ
- D: 光松
- E: 福良
- F: 大鹿